

エコオフィス宣言事業所 ecoアンケート 集計結果

調査目的

各事業所の皆様に模範となる取り組みを広く紹介する目的で、宣言されている各事業所の皆様にアンケート調査を実施しました。
以下のような結果になりましたのでご報告申し上げます。今後のエコオフィスの活動にお役立てください。

調査期間

平成25年12月18日(水)～平成26年1月15日(水)

調査対象

エコオフィス宣言を行っている58事業所

調査内容

問1. 事業所の概要

問2. エネルギーの使用状況

問3. エコオフィスの活動状況

空調

節電・節水

自動車

機器・設備

ごみ

その他

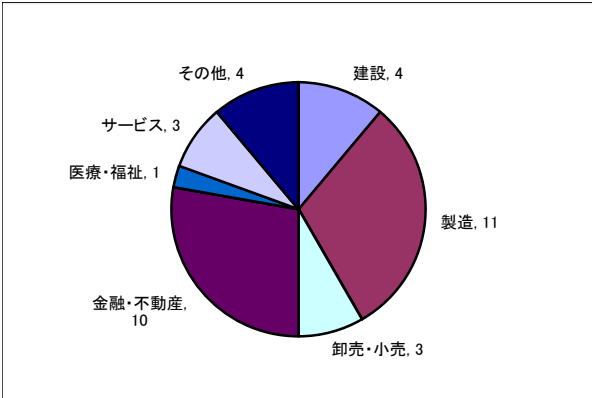
問4. LED照明の導入

回収状況

配布数	58 事業所
有効回収数	36 事業所
回収率	62.1 %

問1. 貴事業所の概要についてお尋ねします。

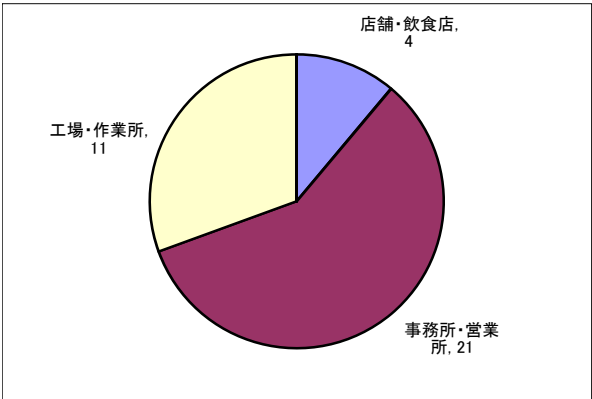
業種



【製造業】が最も多く、次いで【金融・不動産】が多い。

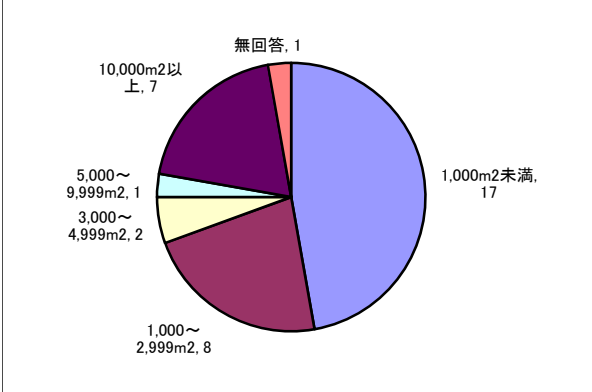
その他
 ○NPO法人 ○電力 ○都市ガス事業、
 ○液化石油ガス、油類の各種燃料の販売

主な形態



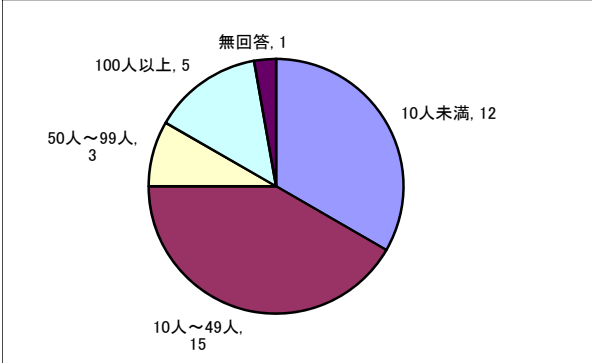
【事務所・営業所】が最も多く、次いで【工場・作業所】が多い

延床面積



【1,000m2未満】が最も多く、次いで【1,000~2,999m2】が多い

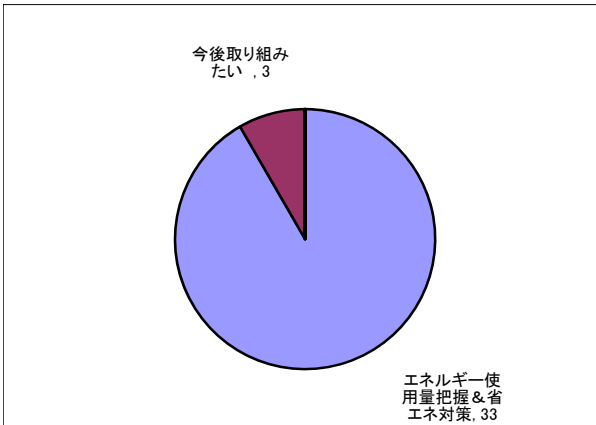
従業員数



【10~49人】が最も多く、次いで【10人未満】が多い

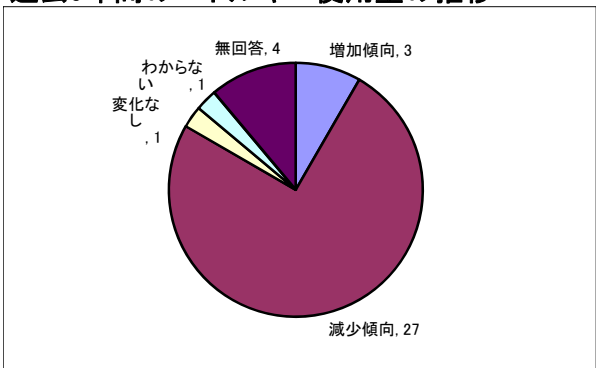
問2. エネルギーの使用状況についてお尋ねします。

省エネルギー対策の取組の現状について



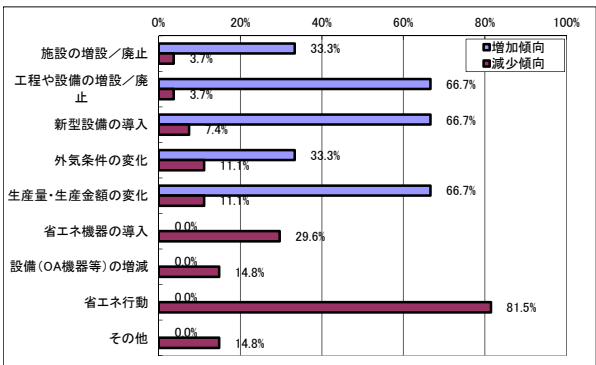
【エネルギー使用量把握&省エネ対策】が最も多く、次いで【今後取り組みたい】が占めた。【取り組み予定なし】、【その他】は回答がなかった

過去5年間のエネルギー使用量の推移



【減少傾向】が最も多い結果となり、わずかに【増加傾向】も見られた

過去5年間のエネルギー使用量の増減の要因(回答3つまで)

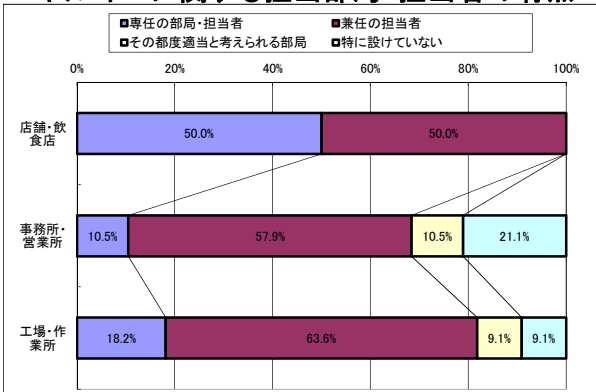


増加傾向では【工程や設備の増設/廃止】、【新型設備の導入】、【生産量・生産金額の変化】が60%以上と高い値であった。
減少傾向では【省エネ行動】が80%以上と高い値であった。

その他

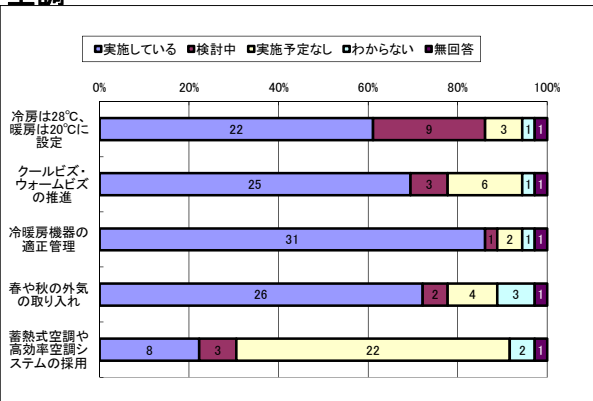
- 早帰り、蛍光灯の一部間引き
- 蛍光灯他を全てLEDに変更
- 残業の削減
- 営業時間の短縮

エネルギーに関する担当部局・担当者の有無



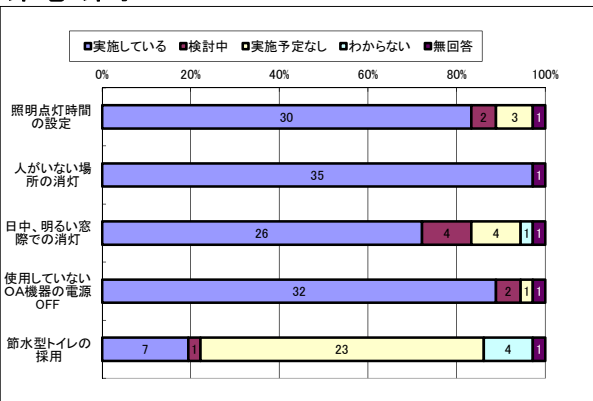
専任及び兼任の部局・担当者の割合が店舗・飲食店が一番多く、次に工場・作業所、最後に事務所・営業所となることがわかる。

問3. エコオフィスの活動状況についてお尋ねします。 空調



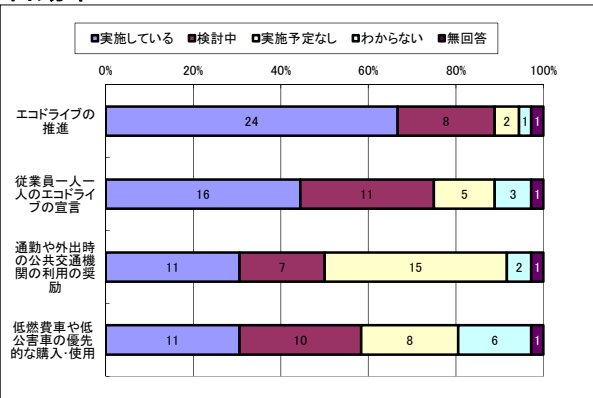
【クールビズ・ウォームビズの推進】や【冷暖房機器の適正管理】、【春や秋の外気の取り入れ】は実施率が70%以上が実施しているとの結果となり、多くの事業所で省エネ行動が実践できていることがわかる。
【蓄熱式空調や高効率空調システムの採用】は実施率が約20%と低く、費用のかかる機器の更新は進んでいないことがわかる

節電・節水



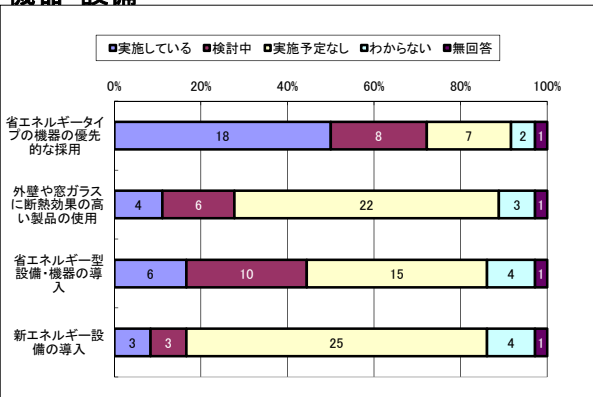
【照明点灯時間の設定】、【人がいない場所の消灯】、【使用していないOA機器の電源OFF】は実施率が80%以上と節電が浸透していることがわかる。
【節水型トイレの採用】は実施率が約20%と低く、費用のかかる機器の更新は進んでいないことがわかる

自動車



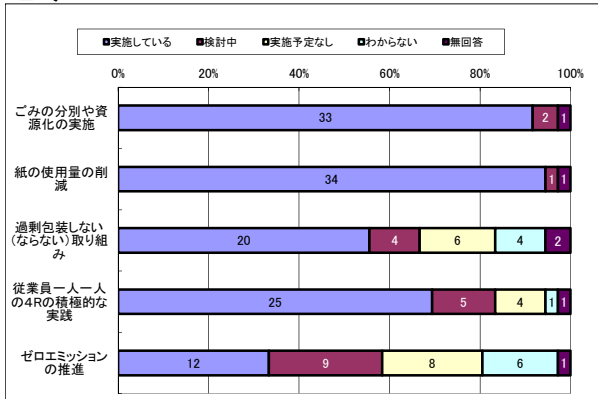
【エコドライブの推進】は実施率が60%以上であることから浸透が進んでいることがわかる。
【公共交通機関の利用の奨励】や【低燃費車等の優先的な購入】は30%以下と低く、進んでいないことがわかる

機器・設備



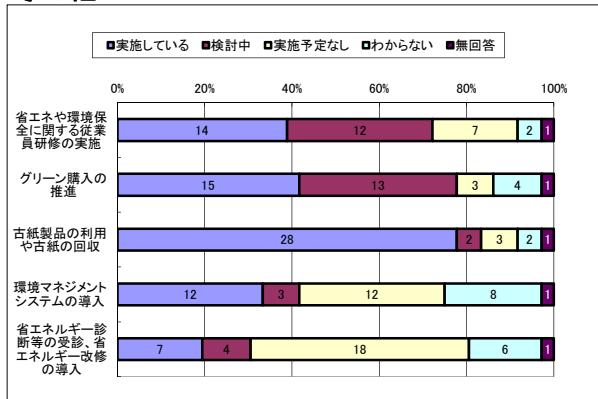
【省エネルギータイプの機器の優先的な採用】は実施率が50%と浸透しつつあることがわかる。
その他の項目は実施率が20%以下と低く、費用のかかるものには実施が進んでいないことがわかる

ごみ



【ごみの分別や資源化の実施】、【紙の使用量の削減】は実施率が90%以上と浸透していることがわかる。
【ゼロエミッションの推進】の実施が約30%と低い値であった。

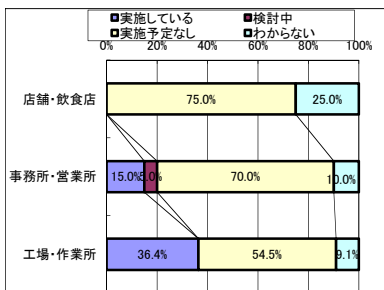
その他



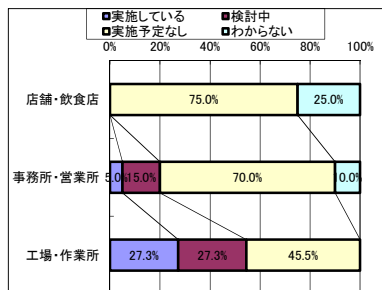
【古紙製品の利用や古紙の回収】の実施が70%以上と進んでいることがわかる。
【省エネルギー診断などの受診】、【省エネルギー改修の導入】は20%と低い値であった。

形態ごとの分析

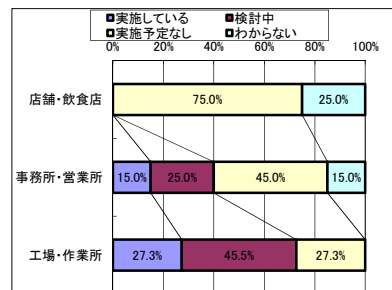
10. 節水型トイレの採用



16. 外壁や窓ガラスに断熱効果の高い製品の使用

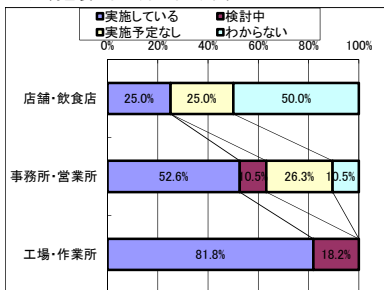


17. 省エネルギー型設備・機器の導入

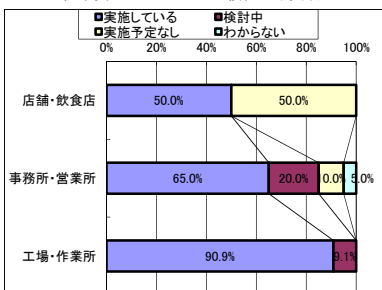


形態ごとに分析した結果、省エネ型の設備の導入等に関しては【工場・作業所】が最も導入率が高く、次に【事務所・営業所】が高いとの結果であった。

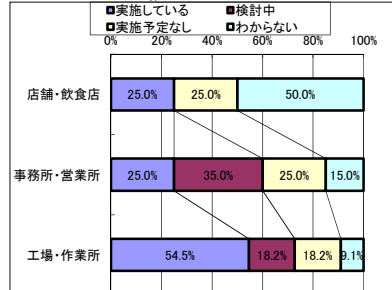
21. 過剰包装しない(ならない)取組



22. 従業員一人一人の4Rの積極的な実践



23. ゼロエミッションの推進



形態ごとに分析した結果、ごみに関しては【工場・作業所】が最も実施率が高く、次に【事務所・営業所】が高いとの結果であった。

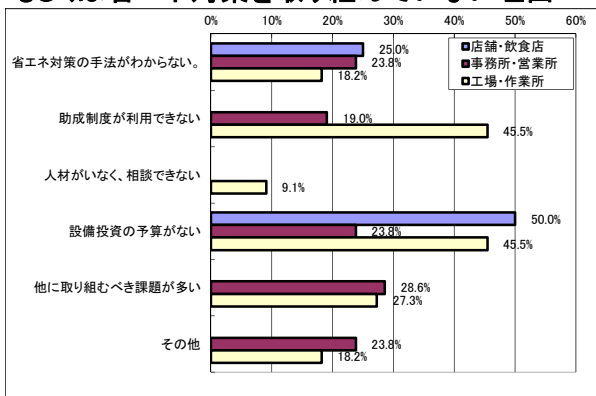
その他で実践しているエコオフィスの取組がありましたら自由に記入してください。

- 照明機器の間引き実施。他2件
- トイレ、階段などの照明の人感センサーによる点灯
- 自販機の夜間停止
- 西側窓のグリーンカーテン設置
- 金曜日を定時退社の日に設定。
- 月別の使用エネルギーの数値化(目標設定・管理)

実践しているエコオフィスの取組の中で、特に省エネ効果が大きかった取組を記入してください。

- LED照明の採用 他5件
- 照明機器の消灯の徹底、一部間引き 他8件
- OA機器の省エネ対策 他1件
- 冷暖房の適正管理 他4件
- 数値管理による意識付け、無駄の使用排除
- 設備のインバータ制御化
- デマンド機器による電気使用量の監視

今後一層の対策を進める上での課題、もしくは省エネ対策を取り組んでいない理由

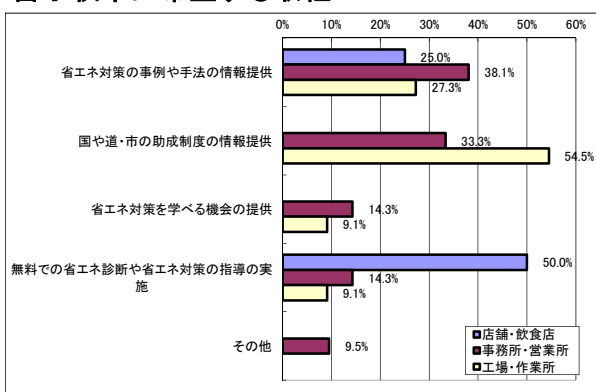


【省エネ対策の手法がわからない】、【助成制度が利用できない】、【設備投資の予算がない】の項目が高い傾向であった。

その他

- 設備の省エネ対策は費用の面で断念。他2件
- 費用対効果がどの程度なのか色々と検討中
- 省エネ対策は現状設備で限界に近いところ実施済み
- 従業員個々の意識向上

エコオフィス宣言を実践するうえで、苦小牧市に希望する取組

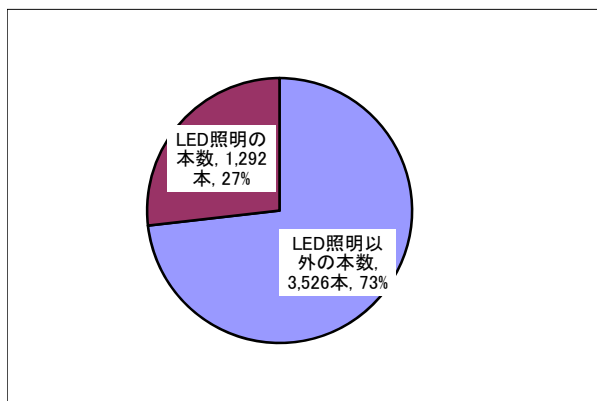


【省エネ対策の事例や手法の情報提供】、【国や道・市の助成制度の情報提供】の希望が高い値であった。
【無料での省エネ診断や省エネ対策の指導の実施】については店舗・飲食店が高い値であった。

その他

- エコオフィス宣言事業所間の情報共有の徹底。

問4. LED照明の導入についてお尋ねします。
現在の照明やLED照明の本数(個数)



LED照明の導入後の感想

- 明るくなった。他4件
- 明るくなり、気分が前向きになった
- 明るくなり、電気代も減少した
- 部屋全体としては暗く感じるが、机上では問題ない。他4件

今後のLED照明の導入予定

- 年30本位のペースで更新していく予定
- 製造棟を中心に50本程度予定
- 水銀灯187台が対象(その一部)⇒LEDへ
- 工場への導入予定
- 故障したものは、順次LEDへ交換予定
- 予定していないが、随時導入
- 検討中 他2件

今回のアンケート調査に関することや、その他、ご意見等あれば自由に記入してください。

- LEDの種類と価格表があれば、大変便利で助かる。